

# 競技概要(決勝)

## 【競技方法】

- ・ 18ホールストロークプレー

## 【決勝ラウンド】

- ・ トップタイが生じた場合は、事務局指定ホールにてサドンデスのプレーオフを行う。それ以外の順位は『マッチングスコアカード方式』により決定する

## 【使用ティ】

- ・ 男子プロ・研修生、男子アマは**チャンピオンティ (無垢)** 使用
- ・ シニア(満50歳以上)の男子プロ・研修生、男子アマは**バックティ (黒)** 使用
- ・ 女子プロ・研修生、女子アマは**レギュラーティ (青)** 使用

## 【その他】

- ・ **2点間距離計測機の使用を可能とする(高低差機能は禁止)**
- ・ アウト・オブ・バウンズの境界は、白杭をもって標示とする。
- ・ 修理地の区域は、青杭または白線をもってその限界を標示する。
- ・ レッドペナルティーエリアは、赤杭または赤線をもってその限界を標示する
- ・ ジェネラルエリアにおいて、球がその勢いで地面に食い込んでいるときは罪無しに拾い上げ、地面に食い込んでいた場所の直後を基点に1クラブレンジス以内のジェネラルエリアにドロップをする。
- ・ カート道路や舗装された道路、サブグリーン(グリーンエッジを含む)はプレー禁止とする。  
その際、スタンスがかかる場合も救済を受けなければならない。
- ・ 一部グリーンとグリーンエッジの境界に溝があり、溝に球が触れている場合はオングリーンとする。
- ・ ホールとホールの間では、練習ストロークをしてはならない。ただし、ハーフターン時のパッティング練習のみ認める(練習場及びアプローチ練習は禁止)
- ・ プレー中にて処置について疑問がある場合は2つの球をプレーしてそのホールを終えることができる。その際スコアカードを提出する前に、競技委員に報告しなければならない。